

ACレジリエンスカウンセラー研究会 1期 スケジュール				
	行事・イベント	理論	実践トレーニング	Case SV
9月 2024年	プレ講座			
10月		<ul style="list-style-type: none"> ・ACの再考、生き延びる力の「表現型」 ・児童期自己愛の毀損が由来する共依存 	<ul style="list-style-type: none"> ・言い分に耳を傾ける 	
11月		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の専門家になる ・非専門家、セルフヘルプ運動 ・ACの概念の使い方 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全の確保と悲嘆と回想 ・オープンダイアログ ・セラピー的関係性をつなぐ 	
12月		<ul style="list-style-type: none"> ・ACを理解する手立て 	<ul style="list-style-type: none"> ・リフレーム 3,4章 	
1月 2025年		<ul style="list-style-type: none"> ・自己心理学の共感 Ad2020vol35 	<ul style="list-style-type: none"> ・リフレーム 5,6章 	
2月23日		<ul style="list-style-type: none"> ・リフレーム 8章 ロールプレイ ・家族療法 ジェノグラム コピー ・PIASの考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・リフレーム 7、8章 	
3月16日 #6		<ul style="list-style-type: none"> ・ジェノグラム（心理学的家系図）作成 ・自己愛の親とその子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアシェア 	
4月 #7	家族と子どもセラピスト学会 ・参加 ・演題発表	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども時代の心的防衛 原始的引きこもり、否認、万能感コントロール、 		
5月 #8		理論、ACの神経症、境界例、精神病圏の見立て、言い分の聞き方など ご自身のこれまでの「体験」に「見立て」の知識を配置することで、言い分を聞く「知恵」ができてくるでしょう。これはCLさんの言い分を共感的に理解することと、自分自身の限界を守ることにつながる重要な視点です。	ジェノグラム（心理学的家系図）のシェア ・書いているときにどんなことを思い出したり、どんな自分に気づいたりしたかをシェア話しているうちに新たな気づきを得るかも知れません。なぜでしょう？私たちは対象との関係性から、自己を創っていくものだからです。	

6月#9		<ul style="list-style-type: none"> ・PIA 回復への近道 ・家族療法の視点 	ペアシェア 交代で25分ずつシェア
7月#10		<ul style="list-style-type: none"> ・ACの特徴的な恥、罪悪感、自責、他罰 ・虚無と抑うつ、分離不安 	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングロールプレイ交代で25分ずつシェア ・グループミーティング
8月#11		<ul style="list-style-type: none"> ・原始的理想化と価値下げ、投影、取り入れ、投影同一視自我のスプリッティング、解離 ・ACとパーソナリティ障害 ・自己の同一性と解離性障害 	<ul style="list-style-type: none"> ・受容的、森田療法 グループサイセラピー
9月#12	1期 修了	<ul style="list-style-type: none"> ・ACと複雑性PTSD ・原家族で学習したコミュニケーションパターン ・見捨てられ不安と飲み込まれ恐怖 ・境界例/自己愛性パーソナリティ ・自己愛の親とその子ども ・摂食障害、思春期問題、引きこもり 	<ul style="list-style-type: none"> ・転移、逆転移 ・SVを受ける ・目指す治療的变化の設定 ・実現するための構造 ・グループサイセラピー解説
10月 2025年	2期 スタート		